

## ＜一般演題募集のご案内＞

先進的な知識や経験を発表することが本学術大会の主目的ではなく、日常的な問題や経験などを多職種間で共有し検討・討議することを重要な目的としています。

そこで、科学的な根拠（エビデンス）に乏しい経験や体験に基づく内容であっても、今後の地域包括ケアシステム構築・成熟の為に好影響（問題提起でも構いません）を与える演題であれば、ご遠慮なくご応募ください。

### 1. 応募資格

医療福祉分野の専門職ならびに関係者であれば、どなたでも応募可能です。

### 2. 演題募集期間

平成30年4月25日～7月15日

### 3. 演題申込方法

◎演題は全て電子メール（E-mail）による受付となります。E-mail：[occs@iruka.or.jp](mailto:occs@iruka.or.jp)

◎メールの件名に「第3回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会演題」と記入して下さい。

◎発表の形式は口述・ポスターとしますが、演題数を基に事務局にて調整があることをご了承下さい。

■演題の内容は下記のカテゴリに従って区分わけしてください。

＜カテゴリ＞

1. 困難事例紹介	12. 地域ケア会議・個別ケース会議
2. 成功例の紹介	13. 倫理的配慮・個人情報管理
3. ケアマネジメント	14. 職員教育
4. サービスに関する知識・技術	15. 住環境整備・施設管理
5. 並存疾患と安全管理	16. 街づくり
6. 社会参加・QOL・QOD	17. 地域包括ケアシステムの普及
7. 在宅での看取り	18. 自助・互助の取り組み
8. 利用者に対する評価	19. 地域住民との連携・協働
9. 施設に対する評価	20. 子供・若者を含む全世代の取り組み
10. 多職種間の連携	21. 行政の取り組み
11. 医療福祉連携・連携シート	22. その他

### 4. 演題申込について

#### 【口述発表】

1) 発表形式（口述）、2) カテゴリ、3) 演題名、4) 筆頭演者・共同演者氏名、5) 筆頭演者の職種、6) 所属施設名、7) 抄録（本文400～600字以内）をMicrosoft Wordで下記の＜例1＞の形式にて作成して下さい。

<例 1>

- 1) 発表形式：口述
- 2) カテゴリ：4
- 3) 演題名：当施設のある〇〇地区における地域包括ケアシステムを推進するための取り組み
- 4) 筆頭演者氏名：〇原〇子\*（介護支援専門員）  
共同演者氏名：〇山〇男\*\*（看護師）、〇川〇美\*（理学療法士）
- 5) 筆頭演者の職種
- 6) 所属施設：介護老人保健施設〇〇\*、訪問看護ステーション□□\*\*
- 7) 抄録：（本文 400~600 字以内）  
（目的）団塊の世代がすべて 75 歳以上となる 2025 年から、・・・・・・  
（方法）当施設がある〇〇地区の介護保険による要介護認定者を対象として、アンケートによる調査を実施した。調査は・・・・・・  
（結果）アンケート回収率〇〇%。その結果より・・・・・・  
（考察）今回のアンケートによる調査は、日本が今後直面する 2025 年問題に対して当施設のある地区がどのような問題を抱え、・・・・・・

【ポスター発表】

- 1) 発表形式（ポスター）、2) カテゴリ、3) 演題名、4) 筆頭演者・共同演者氏名、5) 筆頭演者の職種、6) 所属施設名、7) 抄録（本文 400~600 字以内）を Microsoft Word にて下記の<例 2>の形式で作成をして下さい。

<例 2>

- 1) 発表形式：ポスター
- 2) カテゴリ：1
- 3) 演題名：いつまでも口から食べたい
- 4) 筆頭演者氏名：〇廣〇美\*介護福祉士）  
共同演者氏名：〇本〇絵\*（管理栄養士）、〇水〇太\*\*（内科医）
- 5) 筆頭演者の職種
- 6) 所属施設：デイサービスセンター〇△□\*、医療法人〇〇医院\*\*
- 7) 抄録：（本文 400~600 字以内）  
（目的）通所系サービスを利用している……肺炎により入院となり……  
（事例）80 歳代男性、既往に COPD あり。肺炎よる入退院を繰り返すも、在宅での生活を送っていた。今回の入院で……  
（経過）治療による廃用が進み、在宅生活していたころとは身体機能が大きく低下した。入院中にリハビリを実施するも、以前のような状況ではない中での退院となり……  
（考察）本症例のような……問題点を多職種間で共有し……在宅での生活を継続するためには……が必要ではないかと感じる。

## <口述演題発表の皆様へ>

- (1) 発表時間は **6分** 質疑応答 2分です。
- (2) **大会当日、10:30~13:00** の間に **PC 受付にて確認を行います**ので、お時間に余裕をもってお越しください。
- (3) 発表データの作成について
  - ▶OS : Windows 7 以上
  - ▶**注意!! Windows Vista 及び Macintosh は使用できません**ので、予めご了承下さい。
  - ▶アプリケーション : Microsoft Office PowerPoint 2007, 2010, 2013, 2016
- (4) 発表データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するか、事前にチェックしてください。
- (5) フォントは **OS 標準**のもので作成してください。機種依存文字は使用しないで下さい。
- (6) 動画 (PowerPoint のアニメーション機能は除く) は原則使用できません。また、音声の使用もできません。
- (7) ファイル名は「**筆頭演者名.pptx**」(.pptx は半角の拡張子) として、電子メールで大会事務局 (occs@iruka.or.jp)まで事前に添付ファイルとして送信してください。

### 発表用データ提出期限 : 8月26日(日)

- (8) 発表会場ではデータ修正は出来ませんので、予めご了承下さい。
- (9) 演者は、セッション開始時間の 10分前までに、各会場の演者席へご着席下さい。
- (10) 発表時間の終了 1分前にベル 1回、終了時にベル 2回でお知らせいたします。発表時間は厳守して下さい。
- (11) 発表終了後、データは事務局が責任をもって消去いたします。  
抄録につきましては、学会 HP にてパスワード入力にて閲覧可能となりますので予め、ご了承ください。

ご不明な点がございましたら、下記事務局までお問合せください。

第3回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会事務局  
介護老人保健施設いるかの家リハビリテーションセンター内  
TEL : 0865-54-2001      FAX : 0865-54-2701  
E-mail : occs@iruka.or.jp  
担当 : 清水・山田

## <ポスター発表の皆様へ>

(1) 発表時間は **6分** 質疑応答 **2分** です。自由討論形式ではなく、座長による進行で **1演題**につき発表・質疑応答込みで **8分** になります。

(2) ポスターの掲示・撤去方法

1) ポスターの貼り付け

場所：岡山国際交流センター8F

日時：9月30日(日) 9:30(受付終了後)～12:00

円滑な学会運営のため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2) 学会では、以下のものをご用意します。

- ・ 掲示パネル：1演題ごとにパネルをご用意します。
- ・ 演題番号：演題番号をパネル左上部に取り付けます。
- ・ 画鋲・ピン・ポスターフォームは図を参照し作成して下さい。  
なお、文字サイズ・フォントの種類、掲示枚数等は定めませんが、必ず指定したサイズに収まるように作成して下さい。

3) ポスターの撤去

9月30日(日) 16:50～18:00までの撤去をお願いします。

撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは、運営側で撤去・処分いたしますので予めご了承下さい。

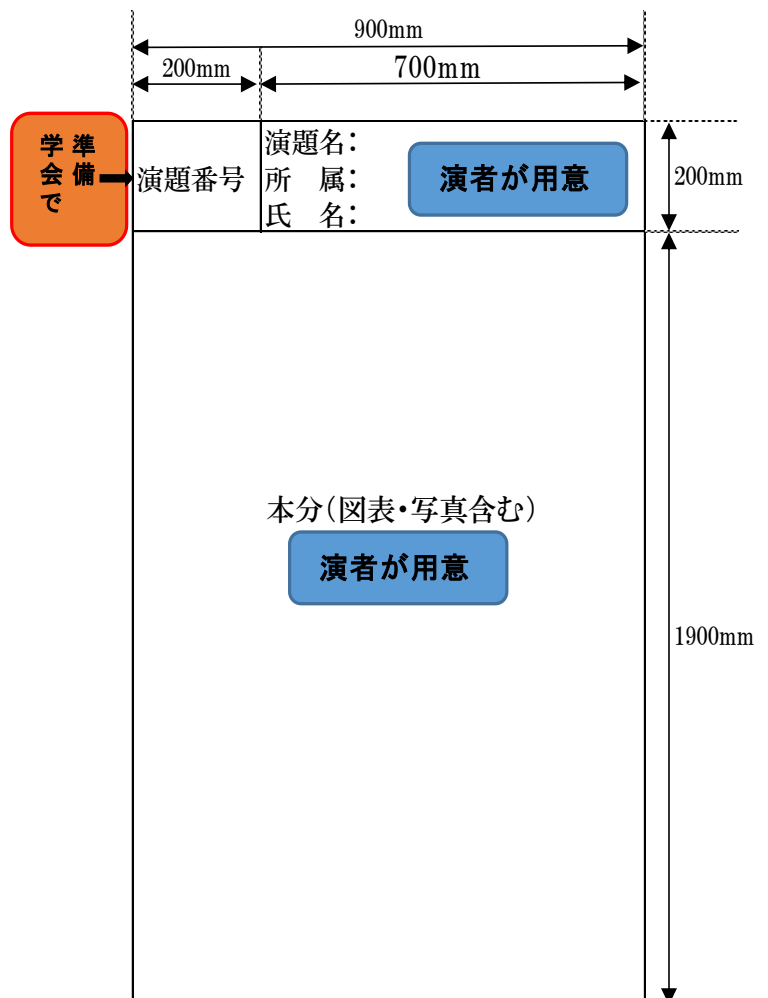
ご不明な点がございましたら、下記事務局までお問合せください。

第3回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会事務局

介護老人保健施設いるかの家リハビリテーションセンター内

TEL：0865-54-2001 FAX：0865-54-2701

E-mail：[occs@iruka.or.jp](mailto:occs@iruka.or.jp) 担当：清水・山田



## ※事前参加登録も同時にお願ひします

「第3回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会に関する問い合わせ」

〒714-0101

岡山県浅口市寄島町 16089-16

介護老人保健施設いるかの家リハビリテーションセンター内

TEL : 0865-54-2001(代)

**E-mail : [occs@iruka.or.jp](mailto:occs@iruka.or.jp)**

担当 : 清水・山田